

ROUTE 4

遺跡コース

なかまちテラスを通過して、お寺や神社に寄りながら鈴木遺跡の周りをめぐっていくコースです。途中、小川用水や鈴木用水、田無用水などを通り、ブルーベリーの栽培発祥の地へ歩いていきます。

WALKING ROUTE

- 距離約7.7km
- 時間約1:55分
- 消費カロリー345kcal
- 歩数約11000歩

※サブルートを歩いた場合、距離約6.9km、時間約1時間44分、消費カロリー310kcal、歩数約9857歩



上を流れるのが鈴木用水で、下を流れるのが田無用水です。



なかまちテラスは、「人と情報の出会いの場」をコンセプトに建築された公民館と図書館の複合施設です。



鈴木遺跡は昭和49年、鈴木小学校建設の際に発見されました。約1～3万年前の旧石器時代等を中心とする遺物が展示されている施設です。水・土・日が開館日です。



鈴木遺跡で発見された馬蹄を模したタイルが埋め込まれています。



ブルーベリー栽培発祥の農園ブルーベリーが日本で初めて農産物として栽培されたのが小平市です。市内にはブルーベリーの直売所、摘み取り農園などを扱うお店がたくさんあります。

